

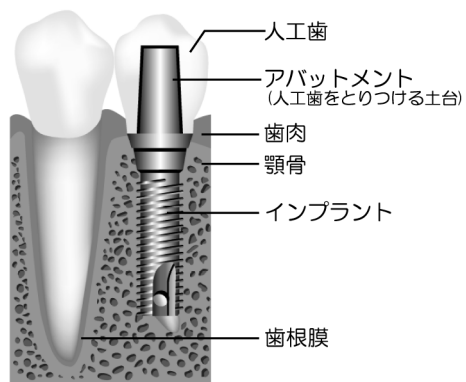
— 歯を失ったとき **選択できる** 治療法は？ —

## 歯科インプラント(人工歯根)治療のご紹介

ふだん何気なく物を噛んでいる私たち。歯が全部(28本~32本)揃っていると、歯を失ったときの様子がなかなか想像できません。実際には、奥歯が1本失われると噛む力は6割ほどになり、ブリッジや部分義歯を入れるようになれば、噛む力はたちまち3割に低下して日常生活に不便を感じます。

また、ブリッジや義歯は、噛む感覚、食感、温冷感、味覚なども変えてしまいます。総義歯の場合は発音がしにくくなることもあります。何よりも心理的違和感が気持ちを重くします。

歯科インプラントは、これまでの治療の問題点をカバーし、お口に機能と健康を取り戻す画期的な治療法です。ブリッジや義歯に不満を抱えてきた方にも、きっと喜んでいただけます。



### 歯科 インプラントとは

人工の歯根をおごの骨に植え、  
その上にクラウンやブリッジ、  
義歯などを固定します。  
人工歯根にはチタンが  
使われています。

### インプラントのメリット

- 噛み心地が自然で、味覚も温感も変わりません
- 固定がしっかりしており良く噛めます
- きちんとケアすれば長持ちします
- 周りの健康な歯や歯肉を傷めません
- 見た目が自然できれいです
- 心理的な違和感から解放されます
- 噛む刺激が伝わりあごの骨が衰えません



# KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

9 2006年  
月号



9月です。今年の夏はあっという間に過ぎてしまったような気がするの、私だけでしょうか？ そういえば年ごとに月日の経つのが加速していくような気がします。

4月の健康保険の改正で、「歯周病の継続メンテナンス」は開始から1年まで、となっていました。4月以前から継続してメンテナンスに通院していた患者さんは、4月以前の診療で『歯周疾患継続診療診断料』という保険項目を算定して1年が経った時点で、保険は打ち切りとなってしまいます。その後は半年間の間隔をあげなければ、健康保険で歯周疾患の治療ができなくなります。そのため半年間通院を控えていただくか、その間だけクリーニングを自費でお受けいただくかではありません。

そろそろ、その対象にあたる患者さんが出てまいります。厚生労働省はいままで、歯周疾患は治癒しないので継続治療が必要だといっていたのに、今度は保険財政の枠内で「終わらせなさい」というのも如何なものでしょうか。難しい話ですが御上の指示ですので、ご理解くださいますようよろしくお願い致します。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。  
このニューズレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

診療日  
変更の  
お知らせ

・ 9月2日(土) 午前診療です。

こみや歯科

☎ 03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <http://www.dent-s.net/komiya/>  
ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail [dental@wahaha.gr.jp](mailto:dental@wahaha.gr.jp)